

第2次あきる野市行政改革推進プラン(改訂版)進捗状況一覧

4 効率的・効果的な行政運営

取組の概要	取組の概要	実施年度	平成25年度の実施内容	平成26年度の実施内容
取組41 事務事業の見直し 担当課 全課	引き続き、廃止や休止の可能性があるものや市民の利便性、事業の効率性の向上を図る必要がある事務事業について、改革改善を進めます。	平成25年度 平成26年度 実施	市民の利便性や事業の効率性の向上を図るため、事業の廃止や見直しなど、事務事業の改革改善を行った。 ・高齢者家庭用ブザー貸与事業(廃止) ・在宅介護支援センター(五日市地区)業務(縮小) ・視聴覚ライブラリー(廃止) 【経費の削減額】 1,500,000円	保険年金課国保係のレセプト業務の委託、地域包括支援センター協力機関委託事業の縮小、家庭の日推進事業「親子鑑賞会」の指定管理者主催事業への移行を行った。また、平成27年度から2次予防事業対象者把握事業の事務処理の改善、通所介護予防事業の民間委託を実施することとした。 【経費の削減額】 2,500,000円(地域包括支援センター協力機関委託事業) 700,000円(親子鑑賞会)
取組42 保育園の民営化 担当課 児童課	神明保育園と屋城保育園の民設民営化を推進するため、神明保育園は、借用用地でない本園舎用地と施設整備に必要な仮園舎用地の確保について、検討します。また、屋城保育園は、周辺に仮園舎用地がないことが課題となっているため、課題の解決に取り組みます。なお、すぎの子保育園は、今後、入園する児童数の増加が見込めないことから保護者の理解が得られた時点で廃園を検討します。	平成25年度 平成26年度 検討	借地である神明保育園の用地については、民設民営になった場合でも借用できることを確認し、仮園舎用地は、瀬戸岡市営住宅跡地と神明社の境内地(借用)を候補地とし、検討することとした。 また、屋城保育園の仮園舎の候補地について、検討した。	神明保育園及び屋城保育園の仮園舎用地について、周辺に候補地が見つからないため、範囲を広げての対応を含めて検討した。
取組43 学校給食センターのあり方の策定 担当課 学校給食課	「学校給食センター整備計画」に基づき、老朽化した3か所の学校給食センターを1か所に統合し、新たな学校給食センターの整備に伴う準備を進めます。	平成25年度 平成26年度 事業化に向けた準備	PFI事業により整備した学校給食センターへの視察や国のPFI事業の動向を確認するなど、情報収集に努めるとともに、新たな学校給食センターについては、武蔵引田駅北口土地区画整理事業用地内を事業予定地として整備することとした。 ※PFIとは、公共施設等の設計、建設、維持管理、運営などの事業を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用し、良質で低廉な公共サービスの提供を実現するため、官民のパートナーシップの構築を前提とした手法のこと。	事業化に向けた準備として、PFI業務の専門知識を有する支援員を招き、PFI事業手法に関する勉強会を関連部署とともに4回開催した。 ※PFIとは、公共施設等の設計、建設、維持管理、運営などの事業を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用し、良質で低廉な公共サービスの提供を実現するため、官民のパートナーシップの構築を前提とした手法のこと。
取組44 公共建築物の耐震化 担当課 施設営繕課	耐震診断の結果、耐震補強工事が必要な旧秋川図書館と千代里会館については、平成25年度に耐震補強工事を行います。	平成25年度 実施(その他)	旧秋川図書館と千代里会館の耐震補強工事を行った。これにより市内の公共建築物については、全ての耐震診断が完了し、主要建築物の耐震補強工事を完了した。	市内の小中学校の体育館(16棟)とクラブハウス(4棟)について、非構造部材の耐震化状況調査を実施した。耐震化状況調査の結果、天井部材の落下防止対策として、増戸小学校体育館、東中学校、西中学校及び御堂中学校のクラブハウスの天井材の撤去、その他の体育館、クラブハウスの照明設備、バスケットゴール及び壁面に設置してある時計等を落下防止対策として、ワイヤー等で補強する工事の設計を実施した。
取組45 各種施設の管理体制の見直し 担当課 管理課 スポーツ推進課 関係課	小峰グラウンドソフトボール場と第3水辺公園については、現状の管理体制の課題を検証しながら、市民にとって快適に利用できるよう管理体制について、引き続き検討します。	平成25年度 平成26年度 検討	公園管理の所管課が管理する小峰グラウンドソフトボール場及び第3水辺公園について、管理上の課題を整理し、市民の利便性の向上を図るための管理体制について検討することになっているが、検討に至っていない。	公園管理の所管課が管理する小峰グラウンドソフトボール場及び第3水辺公園について、管理上の課題を整理し、市民の利便性の向上を図るための管理体制について検討することになっているが、検討に至っていない。

第2次あきる野市行政改革推進プラン(改訂版)進捗状況一覧

4 効率的・効果的な行政運営

取組の概要	取組の概要	実施年度	平成25年度の実施内容	平成26年度の実施内容
取組46 施設コスト等の公表 担当課 関係課	公表している施設のデータを更新して、継続して公表していきます。	平成25年度 平成26年度 実施	11施設の管理運営状況について、平成22年度から平成24年度までの運営体制、施設の総コスト、コスト計算、稼働状況、収入等をホームページで公表した。(企画政策課) 〔施設の管理運営状況を公表した施設〕 秋川ファーマーズセンター、秋川キララホール、秋川体育館、市民プール、いきいきセンター、五日市ファインプラザ、五日市郷土館、中央公民館、中央図書館、東部図書館エル及び五日市図書館	11施設の管理運営状況について、平成23年度から平成25年度までの運営体制、施設の総コスト、コスト計算、稼働状況、収入等をホームページで公表した。(企画政策課) 〔施設の管理運営状況を公表した施設〕 秋川ファーマーズセンター、秋川キララホール、秋川体育館、市民プール、いきいきセンター、五日市ファインプラザ、五日市郷土館、中央公民館、中央図書館、東部図書館エル及び五日市図書館
取組47 公共施設の利用促進 担当課 企画政策課 関係課	引き続き、施設の有効利用を検討するとともに、市民アンケートを活用するなど、利用者満足度の把握に努め、公共施設の利用促進や市民サービスの向上に取り組めます。	平成25年度 平成26年度 検討・実施	公共施設の利用促進やサービスの向上を図るため、市民アンケート調査でいただいた意見に対する主な取組状況を調査し、業務改善の内容等をホームページに公表した。また、指定管理者制度を導入している施設は、運用指針に基づき、利用者アンケート等により利用者満足度を把握し、意見等を施設の管理運営に反映するとともに、定期的にモニタリングし、モニタリング結果をホームページに公表した。	市民アンケート調査による施設利用者の満足度の把握は行っていない。指定管理者制度を導入している施設は、運用指針に基づき、利用者アンケート等により利用者満足度を把握し、意見等を施設の管理運営に反映するとともに、定期的にモニタリングし、モニタリング結果をホームページに公表した。
取組48 五日市地域交流センターの有効利用 担当課 五日市出張所	引き続き、施設の活用方法を関係各課と調整するとともに、五日市出張所内に設置した地域活性化協働センターで取り組む、自然環境や歴史・文化などの地域資源を活用した地域振興策と併せて、有効利用を進めます。	平成25年度 平成26年度 検討・実施	3階展示室を引き続き「映画五日市物語」の展示場として、映画のパネル写真や映画に係る資料などを展示したほか、11月から「萩原タケ」展の常設展示を行った。公民館事業である「寿大学五日市校」と「市民文化祭」をまほろばホール等で開催したほか、秋川キララホールのアウトリーチ事業として、8月にまほろばホールで五日市寄席(落語)を実施した。地域活性化協働センターで取り組む事業の会議等に活用することで、施設利用者が増加した。	3階展示室では、引き続き「映画五日市物語」の展示を行うとともに、11月から「ゆかりの人」をテーマにした常設展示を行った。公民館事業である「寿大学五日市校」と「市民文化祭」をまほろばホール等で開催したほか、秋川キララホールが主催する事業(落語)を、3月にまほろばホールで実施した。地域活性化協働センターで取り組む事業の会議等に活用するなどし、施設の有効利用を図った。
取組49 市営住宅の整備 担当課 施設営繕課	平成27年4月入居を目標に建築工事を実施します。	平成25年度 平成26年度 建築工事	(仮称)草花公園住宅は、建築工事、電気設備工事、機械設備工事及び昇降設備工事に着手した。	施設名を「草花公園タウン」と決定し、RC棟(2棟、74戸)、木造棟(5棟、25戸)の工事が完了した。なお、既存木造住宅等の入居者37世帯中34世帯は、平成27年4月1日からの入居となった。また、残り65戸については、新規募集により公開抽選で入居者を決定し、平成27年4月1日からの入居となった。
取組50 増戸会館等の機能移転の検討	代替施設がないことや取組を取り巻く状況に変化があったため、取組を完了します。 (増戸会館に設置されている機能のうち、中央図書館増戸分室を業務委託したことなどにより、機能移転は行わないこととした)	—	—	—
取組51 戸倉小学校・小宮小学校の統廃合 担当課 教育総務課	統合後の取組として、スクールカウンセラーの配置、スクールバスの運行、児童の適応状況を確認する会議等を継続して実施していきます。 (小宮小学校は平成24年3月末に閉校し、五日市小学校に統合した)	平成25年度 戸倉小実施	戸倉小学校は、平成25年3月末に閉校し、五日市小学校に統合した。児童の精神的な負担や不安をケアするため、五日市小学校にスクールカウンセラーを配置するとともに、遠距離通学に対する支援策として、スクールバスの運行等を行った。また、児童の適応状況を確認するため、旧戸倉小学校区の保護者との懇談会を学期ごとに実施した。	遠距離通学に対する支援策として、スクールバスの運行等を行った。また、スクールバス及び路線を利用する児童・生徒の安全を確保するため、スクールバスには一年を通じて、路線バスにおいては、必要な範囲で添乗員を配置した。スクールバスや路線バスが大雪等により運行できなくなった場合の対応について検討した。

第2次あきる野市行政改革推進プラン(改訂版)進捗状況一覧

4 効率的・効果的な行政運営

取組の概要	取組の概要	実施年度	平成25年度の実施内容	平成26年度の実施内容
取組52 アートスタジオ五日市の維持管理等の検討 担当課 生涯学習スポーツ課	平成25年3月に閉校した戸倉小学校の活用方法と併せて、アートスタジオ五日市の活用の方向性について検討します。	平成25年度 平成26年度 検討	アートスタジオ五日市運営委員会において、旧戸倉小学校の活用と併せたアートスタジオ五日市の活用について意見交換を行い、旧戸倉小学校の施設での常設展示など、 収蔵コレクションの活用と事業の普及啓発の方法について検討した。	アートスタジオ五日市運営委員会において、アートスタジオ五日市の活用について意見交換を行い、旧戸倉小学校の施設での常設展示、 収蔵コレクションの活用、事業の普及啓発の方法について検討した。 また、五日市小学校と五日市児童館との連携を図りながら、招聘者と地域の子ども達との交流事業を実施した。
取組53 プール施設のあり方の検証 担当課 生涯学習スポーツ課	市民プールは、平成24年度から指定管理者制度を導入し、民間のノウハウを活用することにより、経費の削減と市民サービスの向上に取り組んでいます。いきいきセンターについては、取組を継続しながら施設の効率的運営に努めます。	平成25年度 平成26年度 検証・実施	いきいきセンターは、12月から2月までの3か月間の運営を休止した。また、4月から9月までの運営時間の2時間短縮と10月、11月及び3月の運営時間の3時間短縮を行った。 【取組による削減額】 7,048,000円(平成20年度比)	いきいきセンターは、12月から2月までの3か月間の運営を休止した。また、4月から9月までの運営時間の2時間短縮と10月、11月及び3月の運営時間の3時間短縮を行った。 【取組による削減額】 9,059,000円(平成20年度比)
取組54 指定管理者による管理運営施設のモニタリングの実施 担当課 企画政策課 関係課	「指定管理者制度導入施設のモニタリング実施手順書」に基づき、定期的に点検・評価を行います。	平成25年度 平成26年度 実施	「指定管理者制度導入施設の点検・評価(モニタリング)実施手順書」に基づき、平成24年度(年間)及び平成25年度上半期のモニタリングを実施した。モニタリングの結果については、ホームページに公表した。	「指定管理者制度導入施設の点検・評価(モニタリング)実施手順書」に基づき、平成25年度(年間)及び平成26年度上半期のモニタリングを実施した。モニタリングの結果については、ホームページに公表した。
取組55 指定管理者による情報の公開 担当課 関係課	「指定管理者制度導入施設のモニタリング実施手順書」に基づき、指定管理者による情報の公開について、点検・評価していきます。	平成25年度 平成26年度 実施	「指定管理者制度導入施設の点検・評価(モニタリング)実施手順書」に基づき、ホームページ等での情報公開や情報公開に対する体制整備について、点検・評価した。指定管理者に関する4件の市政情報の任意的公開の申し出に対し、指定管理者が提出した事業計画書等について、情報公開に係る運用指針に基づき、その写しを一部公開した。	「指定管理者制度導入施設の点検・評価(モニタリング)実施手順書」に基づき、ホームページ等での情報公開や情報公開に対する体制整備について、点検・評価した。
取組56 各種委員会委員の報酬等の検証 担当課 企画政策課	これまでの検証により、各行政委員会委員の月額報酬についての取組は完了します。 なお、各種委員会等の委員の報酬額等について、必要に応じて他市の状況等を調査・検証します。	—	類似団体及び近隣の10市(国立市、稲城市、武蔵村山市、狛江市、東大和市、清瀬市、青梅市、羽村市、福生市、昭島市)の委員会委員等(各行政委員会委員を含む非常勤特別職の職員)の報酬額を調査した。 ※類似団体とは、市町村を人口規模と産業構造により分類し、同じ類型に分類された団体のこと。	類似団体及び近隣の10市(国立市、稲城市、武蔵村山市、狛江市、東大和市、清瀬市、青梅市、羽村市、福生市、昭島市)の委員会委員等(各行政委員会委員を含む非常勤特別職の職員)の報酬額を調査した。 ※類似団体とは、市町村を人口規模と産業構造により分類し、同じ類型に分類された団体のこと。
取組57 プロジェクトチームによる取組 担当課 全課	引き続き、必要に応じて、様々な行政課題に対して、プロジェクトチームを設置し、課題解決に取り組めます。	平成25年度 平成26年度 実施	様々な行政課題に柔軟かつ迅速に対応していくため、 プロジェクトチームを設置し、課題解決に取り組んだ。 【プロジェクトチームにより取り組んだ内容】 ・市制施行20周年記念事業に関すること ・後期基本計画の策定に関すること ・職務の妨害行為等の対策に関すること ・社会保障・税番号制度に関すること ・生物多様性地域戦略の策定に関すること ・子ども・子育て支援事業計画の策定等に関すること ・武蔵引田駅北口土地地区画整理事業に関すること ・特別支援教育の推進に関すること ・図書館サービスの提供に関すること	様々な行政課題に柔軟かつ迅速に対応していくため、 プロジェクトチームを設置し、課題解決に取り組んだ。 【プロジェクトチームにより取り組んだ内容】 ・市制施行20周年記念事業に関すること ・社会保障・税番号制度に関すること ・生物多様性地域戦略の策定に関すること ・地球温暖化対策の推進に関すること ・地域保健福祉計画の策定に関すること ・特別支援教育推進計画の策定に関すること ・図書館サービスの提供に関すること